

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、冴えない経済指標等の影響からレアル安となる展開でした。朝方発表されたブラジルの12月鉱工業生産が前月比▲0.7%、前年比▲11.9%といずれも市場予想を下回ったためレアル売りが優勢となり、前日終値1ドル=3.96台半ばの水準から3.99台半ばへドル高レアル安となりました。その後もボベスパ指数が下落したこと等を嫌気し、一時4.00台後半へレアルが売られる局面もありましたが、結局3.98台半ばへ戻して引けています。

ブラジル大手銀行の一角を占めるイタウ・ユニバンコは昨日、2015年第4四半期の不良債権比率が上昇すると発表し、ボベスパ指数下落(前日比▲4.9%)の主な要因となりました。一方、開発商工省が発表した1月の貿易収支は9億2300万ドルの黒字となり、レアル安の恩恵が徐々に浸透していることを表しています。為替レート調整がマクロ経済指標に好影響を及ぼし始めているものの、上記鉱工業生産等、国内要因は未だ明るい兆しが見られません。このような状況から前日の利下げ要請に繋がっていると思われるのですが、結局、経済が好転するには、国内政治の安定が欠かせないことは言うまでもありません。

マーケットデータ

Indicator		Unit	2月1日	2月2日	前日比	1月2日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,9636	3,9902	+0,0266	3,9608	+0,0294
	対円	JPY	30,53	30,07	-0,46	30,38	-0,31
	対ユーロ	BRL	4,3177	4,3560	+0,0383	4,3006	+0,0554
円	対ドル	JPY	120,99	119,97	-1,0200	120,55	-0,5800
	対ユーロ	JPY	131,74	131,00	-0,74	131,10	-0,10
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	40.570	38.596	-1.974	43.350	-4.754
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	473,2	484,2	+11,0	493,3	-9,1
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	15,94	16,24	+0,30	16,51	-0,27
DI Future Apr17 (金利先物)		%	14,56	14,62	+0,06	16,13	-1,51
3 Months US Dollar Libor		%	0,619	0,619	+0,000	0,613	+0,006
CRB Index (国際商品指数)		Index	163,5	160,2	-3,3	176,1	-15,9

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

